

◆区長の基本姿勢について
 問 ①今後の経済状況の認識は。②来年度の一般財源の見通しは。③特定財源の確保策を。④行政改革の取り組みは。
 区長 ①予断を許さない状況。②本年度と同程度の規模の見込み。③国等の動向を注視。④永続的に取り組む課題。

◆区政推進基本条例について
 問 ①区民投票と議会との関係は。②施行の周知策を。
 区長 ①事案ごとに区民投票の条例を制定して実施。当該事案は議会の判断を受け対応。②様々な方法で周知に努める。

◆環境問題について
 問 ①環境基本計画の位置づけと特色、事業の推進状況把握は。②中小事業者の省エネ対応策は。③事業者としての区の環境配慮への対応は。
 環境まち ①環境分野の総合的かつ具体的な計画。環境指

◆平成23年度予算編成について
 問 ①基本方針と重点的取り組みは。②事務事業見直しと行政改革を推進すべき。③各種ワークショップ、特に子宮頸がんワクチン助成を予算化せよ。④国の税制改正による低所得者への影響を国に抗議すべき。
 区長 ①選択と集中の原則で、基本構想実現に向け区政経営を行う。②積極的に取り組む健康福祉 ③早期実施に向け準備。④国の状況を注視し適切な対応を図る。

◆高齢者の社会参加について
 問 ①シルバー人材センターの就業機会の拡大を。②業務委託にセンターの活用を。③センターの事務局の強化を。
 健康福祉 ①新規事業開拓のため支援を協議。②高齢者にふさわしい業務での活用を促進。③国の動向を注視し支援。
 ◆高齢者お困りごと支援事業
 健康福祉 ①検診。②文字サイズの拡大等検討。③表示等

◆特別養護老人ホーム整備は、公有地活用を！
 練馬区議会自由民主党 小林 みつぐ
 標に基づき把握。②設備改修の補助等。③新たな環境管理実行計画の策定等に着手する。
 ◆特別養護老人ホームについて
 問 ①学校給食第二総合調理場跡地等の活用を。②候補地の検討や国・都への働きかけ
 区長 ①併設を予定。②支所を中心とした地域包括ケア体制の構築をめざす。③機能の強化と体制の充実を検討。
 ◆地域医療について
 問 ①回復期リハビリ対応の

◆区民生活
 ①②検討する。
 ◆練馬駅周辺地区のまちづくり
 問 ①北口の事業計画の効果は。②南口のまちづくりの進め方は。③千川通りのまちづくりの整備を。
 企画 ①にぎわいと活力をもたらす。②地元住民とまちの利用者で懇談を重ねる。③整備方法を検討する。
 ◆硬式少年野球場の確保を
 問 区内外の適地の検討を。
 教育長 関係自治体と協議。
 ◆子宮頸がん等予防ワクチン接種について
 問 国の補正予算を活用し、予防接種を受けやすい体制を。
 健康福祉 早期実施の準備へ。

◆都区のある方の検討について
 問 ①都区のある方検討委員会の検討状況と見解を。②地方分権改革に関する関連法案が施行された場合、新たな対応の検討を。③区民に対する情報提供と問題提起を強く要望するが所見を。
 区長 ①区移管検討事務の具体化に向けた検討に着手。財源移譲と併せ、事務移管に積極的に取り組む。②準備を進める。③広く区民に周知する。
 ◆児童虐待への体制の整備について
 問 ①児童虐待対応の都と区業務分担は。区の虐待への
 健康福祉 早期実施の準備へ。

◆西武新宿線連続立体交差化の早期実現を！
 練馬区議会自由民主党 本橋 正寿
 対応は充実を図られているのか。②児童相談所の区移管について利点と課題は。区の適切な対応を要望するが見解を。
 区長 ①まず区が対応。対応困難ケースは都へ。通報受付後48時間以内に安全確認が可能な。②危険度に応じた地域防災力の向上に努める。③日常的な交流も視野に協定締結を進める。前橋市とは年明けに締結予定。④本年度消防庁職員は派遣受け入れ。来年度は防災カレッジ設置。⑤業務継続計画策定の中で検討。
 ◆区内産業の振興策について
 問 ①地域経済をけん引する
 健康福祉 ①検査の早期実施の準備に取組む。②窓口相談の充実を図る。保険適用等は国や都に働きかける。③職員研修を実施し関係機関への周知を徹底。④機会を捉え実施。
 ◆うつ病対策について
 問 ①精神科で認知行動療法の受診を。②同療法の情報の発信を。③特定健診受診時に、うつ病の早期発見を。④かかりつけ医に気付き研修を。⑤保健所職員に、同療法の研修を。
 健康福祉 ①療法の理解促進を図る。②相談窓口の機能と連携の強化に努める。③啓発に努める。④検診。

区政を問う

一般質問(要旨)

◆新病院の建設と、子宮頸がんワクチン実施を
 練馬区議会公明党 斉藤 静夫
 問 ①定期的利用や回数、利用時間の拡大を。②買い物弱者対策や見守りの項目拡大を。③ポスターやチラシを作成し、事業の周知徹底を図るべき。
 健康福祉 ①課題を協議。②の工夫や職員の接遇向上に努力。④丁寧な説明し取り組む。
 ◆新病院建設について
 問 ①救急医療の充実を。②回復期リハビリ、療養病床の整備を。③周産期医療の充実を。④地域医療の連携を。⑤

◆デジタル教材の普及について
 問 ①デジタル教材の活用状況は。②特別支援学級や、全学級でのデジタル教材の活用を。③デジタル教科書や、教材の普及推進のためにパソコンの整備をすべき。
 教育長 ①児童の集中力と意欲が高まった等の成果が報告された。②③検討する。

◆高齢者への、更なる支援の拡充を！
 練馬区議会公明党 光永 勉
 問 ①高齢者HPや、民生委員・ヘルパーを活用し更なる周知を。②高齢者への詐欺の注意喚起を。③無償ユーザー配布対象者への細やかな対応を。④相談窓口の拡充を。
 健康福祉 ①検査の早期実施の準備に取組む。②窓口相談の充実を図る。保険適用等は国や都に働きかける。③職員研修を実施し関係機関への周知を徹底。④機会を捉え実施。
 ◆うつ病対策について
 問 ①精神科で認知行動療法の受診を。②同療法の情報の発信を。③特定健診受診時に、うつ病の早期発見を。④かかりつけ医に気付き研修を。⑤保健所職員に、同療法の研修を。
 健康福祉 ①療法の理解促進を図る。②相談窓口の機能と連携の強化に努める。③啓発に努める。④検診。

◆西武新宿線の新宿から当区までの間の鉄道立体交差化の進捗状況と区内区間の現状を。②区に関連する沿線3駅周辺の基盤整備の考え方と交通機能のあり方の検討方法を。また、沿線3駅のまちづくりの具体的な検討状況は。
 環境まち ①23年度の都市計画決定に向け手続き中。区内区間は20年に事業候補区間の一つに。②都・鉄道事業者・杉並区と検討。まちづくり協議会等を支援し、関係機関と連携を図り、全力で取り組む。
 ◆道路整備について
 問 ①道路拡幅事業の補償として、誘導容積型の地区計画等で解決を。②区街1号の計画変更で早三東通りの拡幅を。③危険度の高い交差点から改修の実施を。④みどりの回廊と自転車走行レーンの整備を取り組む。⑤都市計画変更を推進。⑥緊急性等の観点から施工箇所を選定し改修。⑦緑化に努める。自転車走行空間は自転車利用総合計画で検討。
 ◆スポーツ施設の拡充について
 問 ①高齢者のスポーツの場の拡充を。②閉鎖時は、近くに代替地の確保を。③ボール遊びのできる公園の拡充を。
 教育長 ①公園の利用状況踏まえ利用増進されるよう対応。②検診。③検診。

※セカンドステップ：子どもが加害者にならないためのプログラム

※H2TLV1：成人T細胞白血病ウイルス

※HAM：H2TLV1が引き起こす脊髄疾患

※T.P.P.:環太平洋戦略的経済連携協定

◆区長の基本姿勢について

①「地域主権改革」による福祉と住民サービス低下など、地方自治体の変質を認めるのか。②住民自治を否定し行政主体の区政変質を進める。区政推進基本条例の撤回を。

◆区長

①国が全国一律に規制・適用する地方自治制度から自治権を拡充する転換が必要と考える。②条例制定により、一層の区政への区民参加・参画や協働の推進を図る。

◆まちづくりについて

①区民の暮らし危機の下、長期計画に基づく莫大な財源投入のまちづくり計画の見直しを。②問題点が多い地区計画見直しを。③大泉学園駅北口再開発は、超高層ビル最優先でなく、駅前交通広場整備と駐輪場整備、周辺商店街振興に重点を置き全面的見直しを。④大泉第二中学校分断

◆産業振興と区民雇用について

①財政収入の50%が間接収入だが、固定支出は80%以上。福祉向上のため区内産業の振興・創造・拠点誘致による税収確保が不可欠。①アニメ産業の継続発展のため学術拠点を。②区民の知識経験を活かす複合的ビジネスモデルの産業拠点を。③自動車交通の要所として消費者向け物流拠点を。用途地域指定の所管が都に残留。所見は。④環境対策先進自治体として国・都モデル事業を受け入れ環境関連産業との連携を。⑤産業振興策による区民雇用への効果を検証せよ。⑥区内消費額人口割合が23区中最低。消費の実態・意向調査を。⑦産業振興会館での振興・創造・拠点誘致、区民雇用確保の具体策は。

◆区長

①専門学校等の誘致を計画。②区民が活躍できる仕

の道路計画見直し。⑤1mの整備に1億円もかかる外環道の整備の中止・撤回を求めるとともに、地上部街路は関係住民の意見を尊重せよ。⑥練馬駅北口有地の民間開発をやめ、憩いの広場として活用を。域経済発展の要として雇用対策の抜本的強化を。③不安定雇用拡大と正規職員削減を続ける練馬「行革」の中止を。

莫大な財源投入の開発見直し、暮らし中心へ

日本共産党練馬区議団 松村良一

◆都市整備

①指摘の数値は計画期間内の計画事業費。この数値のみでの議論は不適切。②丁寧な地域の合意形成図り、まちづくりを進める。③地域の要望踏まえ再開発組合が計画。見直す考えはない。④現在地での学校再建方策を検討。⑤引き続き影響や効果の話し合いを行う。今後も街路の必

◆緊急経済対策について

組みを積極的に検討。③今後研究。移管すべき。④国や都府の施策を注視し、産業経済団体等と連携。⑤検査手法の研究に努める。⑥消費動向の適切な把握に努める。⑦研修等の実施や区内産業情

地方分権化に備え、自立的財政を意識せよ！

民主党練馬クラブ すがた 誠

報等を発信。活動拠点として魅力ある産業活動を推進し誘致に努める。雇用確保は各種実施事業の積極的な委託で。

◆医療拠点と移動手段について

①交通空白地域と医療拠点とのアクセス確保は。新病院用地は適切か。②新有償旅客運送制度や会員制移動サービスの検討を。③リフト付き

①住宅リフォーム助成制度を実施し、都にも求めよ。②スーパーサポート融資制度やプレミアム付区内共通商品券、区立施設の修繕や生活道路の補修など継続・拡充を。

◆産業地域

①実施は困難。都への要望も考えていない。②経済状況を把握し適切に対応。③都市農業振興策について

◆都市農業振興策について

①日本農業に壊滅的な打撃を与えるT.P.Pへの見解は。②固定資産税など都市農地税制の見直し求めよ。③農地と農業の保全・振興対策強化を。

◆産業地域

①国の検討を注視。②引き続き国に求める。③検討。

◆区政運営について

①区の厳しい財政状況を乗り越えるため今後どのような区政運営を行うのか、所見を。②基金は、積み立てるだけでなく、景気低迷時には有効活用が必要。長期運用計画と数値目標について所見を。

◆区長

①選択と集中の原則に基づき、基本構想での区将来像実現に向け区政運営を進める。②22年度以降3年間で約370億円規模の活用を見込む。

◆区民の健康について

①子宮頸がんワクチン接種の早期助成を。②高齢者の肺炎球菌ワクチンの早期助成

◆健康福祉

①早期実施に向け準備。②国の動向を注視しながら検討する。③今後は事業は活動状況に応じた助成の方法を改善しながら実施する。

肺炎球菌ワクチンの早期助成を！

練馬区議会民主区民クラブ 浅沼敏幸

◆都市型水害対策について

①都市型集中豪雨による浸水被害対策として、50ミリ対応改修の早期前倒しを、都に働きかけよ。②消火ポンプD級を使った浸水被害への防災会の活動が区全体に拡大するよう、区は積極的に取り組む。また、活動費の増額を。

◆教育問題について

①小学校におけるそろばん指導について所見を。②振替休業日を設定しない土曜日授業の実施によって、地域スポーツ団体等の活動に支障をきたす事がないようにつきべき。

◆環境まち

①既存部分の改修時に設置する。②③検討する。

はやぶさの快拳を練馬の子供達の未来の夢へ

練馬区議会自由民主党 藤井たかし

を。③禁煙を希望する区民に対する禁煙支援事業の取り組みについて、所見を。

◆健康福祉

①早期実施に向け準備。②国の動向を注視しながら検討する。③今後は事業は活動状況に応じた助成の方法を改善しながら実施する。

区政を問う

一般質問(要旨)

行政代執行制度については慎重に対応している。①生命尊重を職業倫理とする助産師による「いのちの授業」を。②特別教室の休日開放で生涯学習団体の活動場

◆はやぶさの快拳について

ははやぶさの快拳で、子どもたちが日本の科学技術の発展に寄与する人材に育つことを期待するが、考えを。

◆区長

日本の科学技術を担う人材が育つことを期待する。

◆区の情報化の推進について

①情報化の現状と、今後の方針は。②クラウドコンピューティングの検討を。また当区と同様のシステムの区との協力で、事務の標準化を。

◆農業振興について

①認定農業者制度で小規模農家への対応策は。②農業を。②国の動向を注視し基本方針を策定。③実施計画を毎年度定め実施状況と効果を検証。不断の見直しで事故防止。

◆西部地区のまちづくり

①まちづくりに対する区長の思いは。②外環の今後の見直しは。③用地買収の現在の状況は。④新座のスマート

◆環境まち

な活用方法を検討。④品質の向上を支援し積極的にPR。

理事者の略称：区民生活…区民生活事業本部長 健康福祉…健康福祉事業本部長 環境まち…環境まちづくり事業本部長 企画…企画部長 危機管理…危機管理室長 総務…総務部長 区民…区民部長 産業地域…産業地域振興部長 福祉…福祉部長 児童青少年…児童青少年部長 都市整備…都市整備部長

※クラウドコンピューティング…インターネットを通じて様々なサービスやソフトウェアを利用できる仕組み

◆**保育園待機児解消について**
 ①認可・認証保育所は集中整備期間の計画を上回る規模で増設せよ。②待機児解消にむけて、長期計画を1年前倒して整備を。区の決意は。

◆**児童青少年** ①認可保育所の定員変更等により上回る見込み。②今年度中に2か所の保育所の事業者募集に着手する等定員増の前倒しに努める。

◆**特養ホームについて**
 ①早期に実態調査と待機者解消する明確な計画を示せ。②在宅重度介護者のため、現計画に411床を追加整備せよ。

◆**福祉** ①実態は十分認識。必要度の高い人の早期入所を課題とし整備目標を設定。②まず長期計画の目標達成を目指す。

◆**医療問題について**
 ①500床規模の高度救急医療を担う公的病院の誘致を。新病院の配置は。②二次医療

◆**区長の基本姿勢について**
 ①区政について区が一方的に決定し、区民には理解を求めただけの姿勢を反省すべきである。区政推進基本条例をつくることで区政はどう改善されるのか。②大泉学園の

◆**区長** ①区民意見反映制度等も条例として明文化し、区政運営の原理・原則が総合化・一覧化され、よりわかりやすい区政の実現に資する。②区民の参加・参画と協働によるまちづくりが区政の基本。今後、計画の進捗に併せ、地域住民の方々等に情報提供し、意見を伺いながら進める。

◆**医療の拡充、保育園・特養待機の早期解消を**
 日本共産党練馬区議団 米沢 ちひろ

◆**児童虐待への対応について**
 ①来春、関子ども家庭支援センターを民間委託した後の虐待対応体制を明確に示せ。②委託した子ども家庭支援センターと虐待対応の担当との連携を強化すべき。③少なくとも

◆**区長の基本姿勢について**
 ①区政推進基本条例で練馬区にふさわしくない自治とは何か。②無責任と区が判断し区民の参加を拒否するの。③区の男女別統計を蓄積せよ。

◆**任意予防接種の助成について**
 ヒブワクチンや子宮頸がんワクチンなどの任意予防接種助成を早期に実施せよ。

◆**まちづくりについて**
 ①関越道が地域分断防止のため高架式になった経緯を示す公文書に対する見解は。②外環一八の釜懸いの森意見を聴く会」は専門家・住民の

◆**まちづくりについて**
 ①関越道が地域分断防止のため高架式になった経緯を示す公文書に対する見解は。②外環一八の釜懸いの森意見を聴く会」は専門家・住民の

◆**まちづくりについて**
 ①関越道が地域分断防止のため高架式になった経緯を示す公文書に対する見解は。②外環一八の釜懸いの森意見を聴く会」は専門家・住民の

◆**まちづくりについて**
 ①関越道が地域分断防止のため高架式になった経緯を示す公文書に対する見解は。②外環一八の釜懸いの森意見を聴く会」は専門家・住民の

◆**まちづくりについて**
 ①関越道が地域分断防止のため高架式になった経緯を示す公文書に対する見解は。②外環一八の釜懸いの森意見を聴く会」は専門家・住民の

◆**まちづくりについて**
 ①関越道が地域分断防止のため高架式になった経緯を示す公文書に対する見解は。②外環一八の釜懸いの森意見を聴く会」は専門家・住民の

◆**区政推進基本条例**
 ①区民懇談会の提言は自治基本条例に対するものであるが、この条例は何のためにつけるのか。②地方政府をめざすには基本法が必要だ。本条例はそれにあたるものなのか。③説明会やパブコメへの住民参加は少なかつたが、パブコメでは議会への意見が多かつた。二元代表制の下、議会基本条例を制定し、共に提出してもいいのでは。さらに検討し直すことだ。

区政を問う

一般質問(要旨)

区民の声に真摯に耳を傾ける 区政への転換を

社民党・市民の声・さしフォーラム

住民無視のまちづくりNO!

生活者ネットワーク 菊地 靖枝

いま問われているのは「住民自治」

緑と自治 片野 令子

平成22年第四回定例会の一般質問は、11月30日・12月1日・2日の3日間、12名の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所東庁舎3階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。